

東京お台場地区に次世代型 6階建て倉庫を竣工

エネルギー消費 102%減、持続可能な社会に貢献

山九株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：中村 公大）は、2023年4月12日、東京都江東区にお台場輸出入センターを開業いたしました。

当倉庫は東京港に近接し、銀座などの中心部や羽田空港にも車でも20分圏内と優れたアクセスを有するほか、20～25度の定温倉庫も備え、温度管理品にも対応しています。国際物流需要の高まりと、利便性の高い当倉庫には輸出入貨物のストックポイントとしてのニーズが強いことから、倉庫面積をこれまでの約4倍に拡張しております。

更に、当倉庫は省エネと太陽光発電などを利用した創エネにより、エネルギー消費削減率100%以上となる次世代型倉庫です。国土交通省が主導する建築物省エネルギー性能表示制度「BELS」の最高ランクとなる5つ星と「ZEB認証」を当社として初めて取得しております。



お台場輸出入センター

【施設概要】

名称：お台場輸出入センター
開設時期：2023年4月
住所：東京都江東区青海
4-3-2
敷地面積：5,566 m²
施設面積：16,117.87 m²
(倉庫 13,480 m²)
構造：RC造／6階建て
(倉庫部分 5階建て)
設備：垂直搬送機 2基、EV2
基、1フロア定温倉庫 1
階高床・ピロティ（ドッ
グレベラー7基）、

※BELS（ベルス）とは

建築物省エネルギー性能表示制度のことで、国土交通省が主導する建築物の省エネルギー性能に特化した、第3者による認証制度。



認証マーク

※ZEB（ゼブ）とは

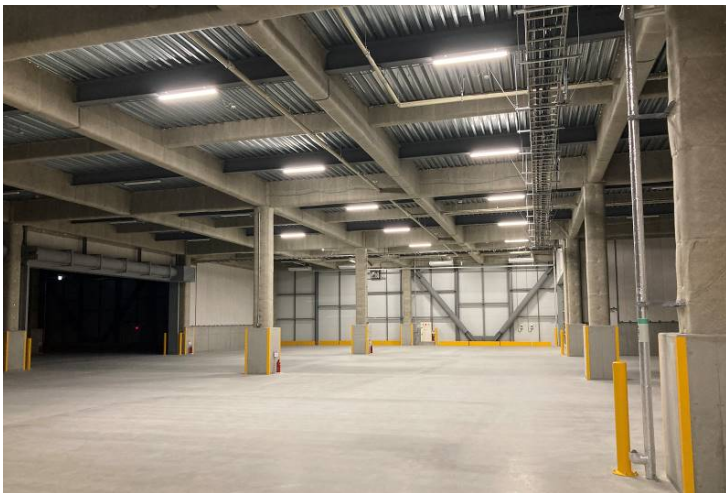
快適な室内環境を保ちながら省エネルギーに努め、太陽光発電等によりエネルギーをつくることで、同規模の標準指標ビルと比較し、一次エネルギーの年間消費量が大幅に削減されている建築物。削減量により4段階があり、BELS最高ランクの5つ星の中でも、さらに省エネ性能に優れた建物がZEBとして認証される。



竣工式の様子
(山九株式会社 代表取締役社長 中村公大)



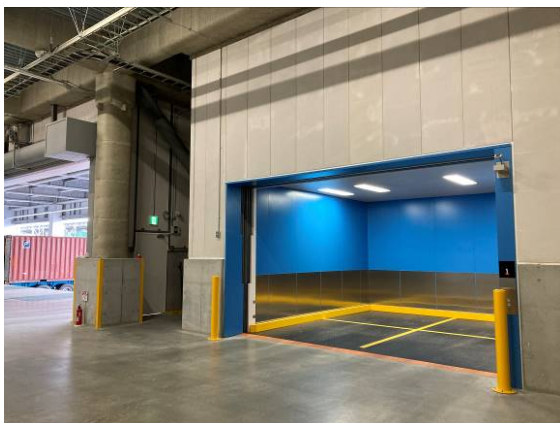
竣工式の様子



保管エリア



垂直搬送機



荷物エレベータ



1階高床



ドックレベラー



オフィススペース